

(別添資料1)

事業所名 児童発達支援 放課後等デイサービス バア

支援プログラム（参考様式）

作成日 2025 年 2 月 27 日

法人（事業所）理念		笑う門には福来る。共に豊かに。										
支援方針		心を先に育みます。子どもたちが安心できる関係性の中で、やりたい事を自分で見つけて「できたやったあー」の達成経験を重ね自己肯定感を育みます。										
営業時間		平日 土曜・休校日	9 8	時	30 30	分から	17 16	時	30 30	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・心身及び健康状態の把握（視診・触診・検温・公認心理師による聴き取り） ・生活リズムの安定化（排泄、食事、睡眠） ・必要な視覚を意識した環境整備										
	運動・感覚	・音楽に合わせてのダンス、フラフープ、ボール遊びなどの粗大運動の実施 ・バランスボール、トランポリン等バランス感覚を養う。 ・指先を使った遊び（ボタン・マジックテープ・紐遠し通し等）										
	認知・行動	・ノーバランサーキッズを活用しお子様ひとり一人の認知機能を図る。 ・タイムスケジュールの表示・お子様の発達に応じた活動、声掛け。 ・バスや電車の利用方法を知る。公共の場での過ごし方を知る。・望ましい行動を獲得する。										
	言語 コミュニケーション	・発達に応じた言語を意欲をもって表現する。 ・スタッフとのコミュニケーションを十分とり表現のレパートリーを増やす。 ・言語以外のコミュニケーションを積極的に表出する。（絵カード・ジェスチャー・イラスト等）										
	人間関係 社会性	・意欲をもって関係が築けるようサポート。 ・個々のパーソナルスペースを理解する。 ・集団での決められたルールを守る。会社見学や体験に参加することで将来への見通しを持つ。										
家族支援		・安心して子育てができるようサポートします。 ・支援内容の見学は随時受け付けます ・ご家庭の様子や利用時の様子を利用ノートや送迎時、ライン等を利用し密に連携を図る。							移行支援		進学や社会への移行が円滑に移行できるよう個別支援計画を立て就学、就職にに向けた準備を支援する。	
地域支援・地域連携		必要に応じて相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、他の障害児通所支援事業所との連携を図る。地域資源を活用し地域全体での理解と包括的な支援ネットワークの構築を目指す。							職員の質の向上		ＯＪＴの強化と外部研修の積極的な参加。	
主な行事等		避難訓練・夏祭り・クリスマス会・社会体験										